

## 一般財団法人サンスター財団 金田博夫研究助成基金 2026 年海外留学助成 募集要項

### 1. 海外留学助成(補助)の趣旨

糖尿病や歯周病に関する研究のために海外への留学を希望する医科分野、歯科分野の若手研究者を支援し、将来のわが国の医療及び保健の向上、ならびに、そのために必要な医科歯科の連携を牽引する人材の育成に資することを目的とします。

助成する研究領域は、糖尿病や糖尿病合併症、糖尿病と関連する疾患について、その病態の理解や予防を志向する研究、歯周病については、歯周組織や歯周病の病態の理解、歯周病の予防を志向する研究、全身疾患との関わりの解明を志向する研究等とし、その基礎研究および臨床応用研究を対象とします。

助成内容は 2 年間留学する滞在費及び渡航費の補助で、留学先は本財団が指定する海外の大学等研究機関または応募者が希望する他の医科系・歯科系研究機関とします。

### 2. 募集人員

本年度の募集は、2 名(原則 医科系 1 名 歯科系 1 名)とします。ただし、選考結果により変更する場合があります。

### 3. 指定留学先

#### (1) ハーバード大学医学部附属ジョスリン糖尿病センター(米国マサチューセッツ州ボストン市)

本センターに留学を希望される方は、希望する Principal Investigator(PI)を第3希望まで申請書の所定の欄にご記入下さい。

本センターは、本財団と研究活動で協力関係にあり、受入承諾書は必要ありませんが、受入承諾書の入手が可能な方は添付してもらいません。なお、本センターでの PI、研究内容は、受給者決定後、本センターと受給者で相談の上、決定されます。

#### (2) 他の医科系・歯科系研究機関

応募者自身の責任で、希望する研究機関の PI の受入承諾書を取得し、添付してください。

### 4. 応募資格

下記の諸条件をいずれも満たす日本に国籍を有する者、又は日本への永住が許可されている者。

#### (1) 2026 年 4 月 1 日現在、博士の学位を取得後 5 年未満の者(2021 年 4 月 2 日以降に学位を取得した者)。

\*申請時において学位取得見込みの者も対象とする。

\*傷病・育児・出産その他の事由により考慮が必要な場合は、選考委員の判断で配慮する。

#### (2) 原則として 2027 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日の間に出发し、留学が開始できる者。

\*すでに留学中の場合は応募を受け付けない。

#### (3) 留学先で研究内容について討議ができる程度の英語力を有する者。

#### (4) 本助成の趣旨を達成するための充分な知識と業績を有する者。

- (5)他の同趣旨の奨学資金等を重複して受給しない者。  
\*申請時における重複申請は可とする。
- (6)留学先から給与の支給を受けない者。  
\*本助成に「博士研究員最低賃金保証額」との差額が支給される場合は除く。
- (7)下記の推薦者の要件を満たしている者から、推薦を受けられる者。
- (8)過去の応募者の再応募も可とする(ただし、過去に本助成を受けた者は除く)。

## 5. 推薦者

- (1)大学 大学院(学部)：研究科長(または学部長)  
研究所 : 研究所長
- (2)大学以外の研究機関：研究機関の代表責任者
- (3)本財団の理事
- (4)その他

同一の大学・研究機関からの複数の推薦を可とする。

## 6. 助成方法

留学期間は最長2年間とし、渡航費及び滞在費を補助する。

助成金額 渡航費 100万円 帰国費 1万ドル  
滞在費として10万ドル(6か月毎に4回に分けて支給する。)  
\*本助成金を研究費に充当することはできない。

## 7. 応募方法

応募は、全ての提出資料が応募期間内に到着した場合のみ受け付ける。

\*応募に当たっては、必ず「申請書作成要領」を確認すること。

URL: <https://www.sunstar-foundation.org/grants/how-to-apply>

### (1)提出資料

- ①申請書(所定用紙)
- ②論文:学会誌等に掲載された主要な論文1編以上、最大3編まで提出可能(共著を含む)
- ③自己PR動画
- ④受入承諾書(該当者のみ)
- ⑤学位取得見込証明書(該当者のみ)
- ⑥理由書(該当者のみ)
- ⑦個人情報の利用についての同意書(所定用紙)

### (2)応募期間

2026年4月1日～同年7月15日

## 8. 選考方法

選考は選考委員会が書類審査及び面接により行う。

## 9. 採否の通知

2026年12月下旬までに応募者と推薦者宛に文書で通知するとともに、本財団ホームページにて公開する。

## 10. 受給者の義務・遵守事項

- (1)受給者は、渡航に先立ち贈呈式に出席し本財団創設者と面談していただきます。
- (2)留学期間中は、研究指導者の下で研究に専念していただきます。
- (3)留学期間中は、原則として他の同趣旨の奨学資金等を重複して受給してはいけません。
- (4)受給者は、留学開始から1年後に研究経過報告書を、受給期間終了後1か月以内に最終報告書を、研究指導者を経由して書面をもって本財団理事長に報告していただきます。
- (5)受給者は、受給期間終了後、本財団理事会等にて帰国報告をするとともに、本財団創設者と面談していただきます。
- (6)受給者が留学期間中の研究成果を発表する場合は、本財団から助成金の交付を受けて行ったものであることを明記し、その写しを添付して本財団理事長に報告してください。
- (7)本財団は、同項(4)の研究成果報告書の全部又は一部を、刊行物その他適宣の方法をもって発表することができます。
- (8)受給者が留学に関し重要な変更をしようとするとき、または留学を中止しようとするときは、その旨を本財団理事長に報告し、その承認を得てください。

## 11. 留意事項

次のいずれかに該当するときは、助成金の全部または一部の支給停止または返還要請をいたします。

- (1)受給者から助成金の交付による留学を中止したい旨の申し出のあった場合。
- (2)留学先で在籍する機関から除籍された場合。
- (3)傷病その他の事由により所定期間において目標の達成が困難と本財団が判断した場合。
- (4)提出書類に虚偽の記載があった場合。
- (5)その他受給者としてふさわしくない行為があった場合。
- (6)応募資格を失った場合。
- (7)「遵守事項及び諸手続きの手引き」に記載されている事項に違反し、本財団の指示に従わなかつた場合。

## 12. その他

受給者の氏名、所属機関、研究課題名等は、本財団ホームページ、刊行物その他適宣の方法をもって公表されます。

応募者の個人情報は本財団の助成事業を遂行する範囲でのみ利用します。また、提出資料は採択・不採択にかかわらず返却いたしません。

## 13. 受給終了後の調査等への協力

本助成事業の充実等を図るため、受給終了後の現況調査等へのご協力をお願いします。

#### 14. 提出先及び問い合わせ先

一般財団法人サンスター財団

金田博夫研究助成基金 事務局

〒569-1133 大阪府高槻市川西町1丁目35番10号

Tel: 072-682-7298

Fax: 076-681-0359

E-mail: sunstar-zaidan-josei@sunstar.com

URL: <https://www.sunstar-foundation.org/grants>

#### 改定履歴

1) 平成25年(2013年)1月改定

2) 平成26年(2014年)3月改定

3) 平成27年(2015年)3月改定

4) 令和2年(2020年)1月改定

5) 令和4年(2022年)1月改定

6) 令和5年(2023年)1月改定

7) 令和6年(2024年)2月改定

8) 令和7年(2025年)1月改定

9) 令和8年(2026年)1月改定